

(別紙様式1-2)

道徳教育地域支援委託事業実施計画書（平成30年度）

1 学校の概要

- (1) 学校名 高松市立国分寺南部小学校
- (2) 所在地 高松市国分寺町福家甲3005番地
- (3) 学年別児童生徒数及び学級数、教員数（平成30年4月1日現在）

| 第1学年 | 第2学年 | 第3学年 | 第4学年 | 第5学年 | 第6学年 | 特別支援学級 | 児童数計 | 教員 |
|------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|------------|------|-----|
| 3学級 99名 | 4学級 107名 | 4学級 111名 | 4学級 110名 | 4学級 117名 | 4学級 104名 | 4学級 17名 | 665名 | 36名 |

2 研究主題等

(1) 研究主題

自分も人も大切にし、互いに学び合える児童の育成

～じっくり聴き、しっかり考え、豊かにかかわる集団づくり～

(2) 研究主題設定の理由

全国学力・学習状況調査及び香川県学習状況調査の結果から、本校の児童は規範意識、学習意欲、自尊感情が低い傾向にあり、各教科の正答率にもやや課題がある。授業中の学び合う場においては、自分の意見を発表し合う段階で終わることが多く、友だちの考えを深く理解しようとしたり、自分の考えに生かしたりすることが十分できていない児童もいる。また、教職員による学校評価の中には、道徳の時間に学習したことを生活の場で実践する力を育てる手立てが必要ではないかという意見がある。そこで、互いの考えを大切にしながら学び合う集団づくりをさらにめざしたいと考え、本研究主題を設定した。

(3) 研究内容及び方法

①道徳授業の充実（道徳的価値認識の場）

- ・新しい教科書教材の活用の在り方
- ・道徳の時間の評価に生かす道徳ノートの在り方

②「徳の日」を中心とした社会に開かれた教育課程の充実（道徳的実践力育成の場）

- ・地域と連携した学校行事「ふるさとウォーク」と各教科等との関連（10月）
- ・国南スマイル集会（人権集会）に向けた取組（11月）
- ・縦割り活動「ゆめピカ7」の工夫（各学期1～2回）

3 成果の評価計画

- ・道徳ノートやワークシートの記録による分析
- ・学校生活アンケート（児童・保護者対象）の道徳性に関する結果分析
- ・全国学力・学習状況踏査及び県学習状況調査の質問紙調査結果の分析

4 研究成果の普及方法

- ・「徳の日」の取組を学年だよりや学校ホームページを活用して保護者や地域等に発信する。
- ・学習参観や人権集会等の学校行事を通して保護者啓発を図る。